

(案)

令和3年3月 日

敦賀市長 瀧上 隆信 殿

敦賀市総合計画審議会
会 長 井 上 武 史

第7次敦賀市総合計画の策定について（答申）

令和2年4月21日付けふ創第564-1号をもって諮問のありましたみだしのことについて、慎重に審議を重ね、別冊 第7次敦賀市総合計画のとおり取りまとめましたので答申します。

なお、計画の推進にあたりましては、基本理念である「次世代につなげる 夢と希望に満ちた 住みたくなるまち敦賀」の実現に向け、本答申に盛られた趣旨を十分尊重するとともに、特に下記の事項に格別の配慮を払われるよう要望します。

記

- 1 総合計画審議会提案事業の事業化について
総合計画審議会において、提案された事業について、中期事業計画に反映するとともに、その事業化に取り組むこと。
- 2 市民意見を踏まえた計画の効果検証・見直しについて
計画の着実な推進だけでなく、社会情勢等の変化に対して適切に対応するため、市民を交えた効果検証体制を構築すること。